

■ポスターセッション

- P-1 福島県南相馬市内のメンタルクリニックにおける PTSD 症例の診療状況についての実態調査
堀 有伸 (ほりメンタルクリニック、福島県立医科大学神経精神医学講座)
- P-2 東日本大震災被災者の2年間の悲嘆反応スコアの変化における余暇の使い方の影響について
大野 桃香 (東北大学医学部医学科)
- P-3 東日本大震災後後に出生した子どもの行動上の問題と保護者の精神健康の関連についての縦断的検討—交差遅延モデルを用いて—
千葉 柊作 (岩手医科大学附属病院児童精神科、東北大学大学院教育学研究科)
- P-4 東日本大震災後の福島県における発達障害のある子どもとその保護者への支援の検討
川島 慶子 (福島学院大学)
- P-5 感染状況別にみた救急活動に関わる負担と不安：コロナ禍における救急隊員のストレス (8)
畑中 美穂 (名城大学人間学部)
- P-6 クラスタ発生施設の医療・介護従事者に対する心理社会的支援：活動報告
佐藤 秀樹 (福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座)
- P-7 COVID-19 流行による全国一斉臨時休校期間中のオンライン授業と思春期メンタルヘルスの関連：疫学横断調査による検証
森島 遼 (東京大学大学院医学系研究科精神医学、公益財団法人医療科学研究所)
- P-8 コロナ禍や戦争報道下における児童精神科病棟での活動報告
吉田奈緒美 (医療法人財団 青溪会 駒木野病院)
- P-9 航空自衛隊における気分「感情」障害並びに神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害新規受診者のディープニューラルネットワーク分析
北野 誠人 (防衛医科大学校 防衛医学研究センター 行動科学研究部門)
- P-10 医療従事者の心理的反応と共感特性及びストレス対処との関連に関する研究
脇 文子 (防衛医科大学校防衛医学研究センター行動科学研究部門)
- P-11 犯罪被害者遺族のサポート・グループにおける支援者の困難への対応と留意点の検討
佐々木健太 (みやぎ被害者支援センター)
- P-12 困窮者支援従事者のトラウマ理解と共感満足・共感疲労との関連
小川恵美子 (大阪大学大学院人間科学研究科)
- P-13 小児医療におけるトラウマインフォームドケアの普及啓発に関する調査
三宅和佳子 (大阪母子医療センター 子どものこころの診療科)
- P-14 児童福祉領域におけるトラウマインフォームドケア研修受講の実践への影響
酒井佐枝子 (兵庫県こころのケアセンター)
- P-15 いじめ被害者への有責性認知の測定における再検査信頼性の検討—いじめ被害者の責任割合を変数として—
福井 義一 (甲南大学文学部人間科学科)

- P-16 日本語版いじめ被害者非難的態度尺度の開発 その1—内的整合性と再検査信頼性の検討—
堀 孝司（甲南大学大学院人文科学研究科）
- P-17 強い怒りを特徴とする Complex PTSD 患者に対する NET（ナラティブ・エクスポージャー・セラピー）による治療
荒川和歌子（南平岸内科クリニック 臨床心理部門）
- P-18 虐待周縁的な養育環境の把握の試み— 15 項目版甘えられない環境尺度の作成—
赤堀 梓（静岡市児童相談所）
- P-19 スコーピングレビュー：逆境的小児期体験を持つ 0－5 歳児に対する愛着ベースの介入
後藤 貴子（エモリー大学ローリンス公衆衛生大学院行動・社会・健康教育科学部）
- P-20 逆境的小児期体験がその後の精神健康に影響を及ぼす学習メカニズムの検討
——脅威と剥奪の次元に着目して——
二橋みづき（徳島中央警察署）
- P-21 認知処理療法に関する研修の効果に関する観察研究—オンデマンド研修の前後による分析から—
中山 千秋（国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター、
武蔵野大学大学院人間社会研究科博士後期課程）
- P-22 認知処理療法の導入を支援するための小冊子の開発
佐藤 珠恵（国立精神・神経医療研究センター 認知行動療法センター）
- P-23 ジェンダーの視点による DV・性暴力被害者への心理的支援の取り組むの広がりに向けて
周藤由美子（NPO 法人日本フェミニストカウンセリング学会）